



平成22年11月5日

各位

上場会社名 大豊建設株式会社
 代表者 代表取締役 水島 久尾
 (コード番号 1822)
 問合せ先責任者 管理本部 経理部長 土屋 祐司
 (TEL 03-3297-7000)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,000	△200	△400	△400	—
今回発表予想(B)	48,050	△170	△490	△320	△5.03
増減額(B-A)	△3,950	30	△90	80	
増減率(%)	△7.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	51,318	△68	△446	△934	△14.71

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	△200	△200	△200	—
今回発表予想(B)	31,850	130	10	△10	△0.13
増減額(B-A)	△3,150	330	210	190	
増減率(%)	△9.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	31,544	△201	△345	△268	△4.23

修正の理由

個別修正の理由

売上高につきましては、当初の予想を約31.5億円下回り、約318億円となる見込みです。利益面につきましては、工事採算の改善による完成工事利益の増加と一般管理費の節減により、営業利益は約3.3億円の増加となりますが、経常利益は為替差損が発生したことにより約2.1億円の増加となりました。又、四半期純利益は固定資産売却、有価証券売却、及び貸倒引当金の戻入により約3億円の増加となりましたが、税金費用等が約3.1億円発生し、約1.9億円の増加となる見込みです。

連結修正の理由

個別業績では利益面において改善しますが、連結子会社の工事採算悪化等により営業利益は約0.3億円の増加にとどまり、経常利益は約0.9億円の減少となる見込みです。四半期純利益は連結子会社の退職一時金制度の一部が確定拠出年金制度へ移行することに伴い特別利益が約0.6億円発生し、又税金費用が約0.8億円軽減されること等により約0.8億円の増加となる見込みです。

尚、通期業績予想につきましては、平成23年3月期第2四半期決算発表時(平成22年11月11日予定)にお知らせいたします。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上